



▲▶車内で洋菓子などを楽しみました。



甘いもんとれいん、出発進行！

甘いもんとれいん (9月22日)

伊賀鉄道上野市駅から伊賀神戸駅までの区間で「甘いもんとれいん」が運行されました。これは、伊賀鉄道の利用促進を図るため沿線の洋菓子店などと連携し、電車に乗りながら甘いもんを満喫してもらおうと企画した人気のイベント列車です。参加者は、途中の駅から積み込まれる色々な店の洋菓子などを楽しみました。

伊賀上野の秋の名物

第35回上野城薪能 (9月22日)

上野城本丸広場で上野城薪能が行われました。今年は狂言「蝸牛」と能「小袖曾我」が披露され、観客はライトアップされた上野城を背景に、かがり火に照らされる能を楽しみました。

この日は約1,000人が上野城本丸広場を訪れ、秋の幽玄の夜を楽しみました。

▶会場には開演前から多くの人が集まりました。



◀かがり火に照らされる幻想的な雰囲気を楽しみました。

親子でそば打ちに挑戦

こどもちゃれんじ教室 (10月6日)



◀麺棒で生地を薄く延ばす様子



▶慎重に包丁で麺に切り分けました。

道の駅あやまで、阿山公民館「こどもちゃれんじ教室」を開きました。今回は地元で採れたそば粉などを使い、自分たちで作る本格的なそば打ちに挑戦しました。参加者は、講師からアドバイスを受けながら、生地をこねて麺棒で薄く延ばしたあと、折りたたんで均等な太さになるように包丁で慎重に切っけ、そばの麺を完成させました。



☎ 22・9636

【問い合わせ】 広聴情報課

【申込期限】 発行日2ヵ月前

【掲載料】 1枠…2万円

(縦5cm×横9cm)

【発行部数】 毎号約36,000部

【発行人】

広報いが市への広告を募集しています。広報いが市は市内の各戸へ配布するほか、ホームページにも掲載します。

有料広告を募集します

上野天神宮
三重県伊賀市上野新町二七五ノ二
電話 〇五九五(一)〇六(一五)



城下町
栗大福



お知らせ拡大版

お知らせ

催し

募集

まちかど通信

コラム

図書・救急など

異文化に触れて国際交流

伊賀市国際交流フェスタ 2018 (10月7日)

市内農産物直売所で、伊賀市国際交流フェスタ 2018 を開きました。会場では、中国の伝統的楽器である二胡の演奏や沖縄のエイサー、南米の伝統的な民族音楽フォルクローレなどが披露されたほか、色々な国の文化や食べ物などを紹介するコーナーが設けられ、訪れた人は異文化の音楽や食べ物などを楽しみながら交流を深めていました。



▲迫力あるエイサーが会場を盛り上げました。



▶会場には多くの店が並びました。

本紙 14 ページの「世界人権宣言と伊賀市差別をなくす強調月間」についてわかりやすく解説します。



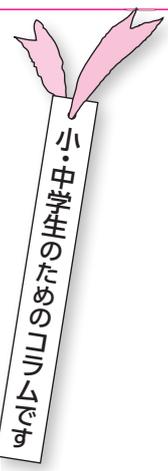
こども広場 「世界人権宣言と伊賀市差別をなくす強調月間」

皆さんは学校に行って勉強して、休み時間には友達と楽しくおしゃべりをして遊んだりしていますよね。また、家に帰ってから好きなテレビ番組を見たり、おいしいご飯を食べたり、中には習い事などに行っている人もいるのではないのでしょうか。実はこれらの当たり前に見えるようなことも人権が守られているからできることなのです。そして、人権を守っていかなければならぬことを世界で初めて公式に認めたのが「世界人権宣言」です。

【なぜ世界人権宣言ができたの?】

世界人権宣言ができる前には世界中で戦争が起こっていました。戦争中はおいしいご飯を食べることも、自由に勉強したり遊んだりすることもできず人権が守られていない状況が続いていました。

また、多くの人がかげがえのない命をなくしました。その中には皆さんと



【問い合わせ】 人権政策課
TEL 47・12806 FAX 47・12808

【イベントに参加して人権について考えましょう!】

今年の世界人権宣言ができて70年の節目の年です。この機会に人権について考えましょう。

伊賀市では11月11日から12月10日までの1カ月間を「差別をなくす強調月間」として市内各地でイベントを開催しています。

世界人権宣言ができた12月10日は毎年「世界人権デー」として、世界中でさまざまな人権を考えるためのイベントが行われています。日本でも12月4日から10日までの1週間を「人権週間」としています。

【伊賀市差別をなくす強調月間】

世界人権宣言は1948年12月10日に世界各国が集まる国際連合で取り上げられ認められました。世界人権宣言ができた12月10日は毎年「世界人権デー」として、世界中でさまざまな人権を考えるためのイベントが行われています。日本でも12月4日から10日までの1週間を「人権週間」としています。